

German

Introductory German

(医 ((医 B)1 年))

Ryuji Yorioka · PROFESSOR / INSTITUTE OF SOCIO-ARTS AND SCIENCES

1 unit 前期 月 9・10

(平成 19 年度以前の授業科目: 『ドイツ語入門』) (平成 16 年度以前 (医保は 17 年度以前) の授業科目: 『ドイツ語 (1)』)

(ペア指定: Introductory German (医 ((医 B)1 年))Ishikawa / 前期 火 5・6
⇒ ??page)

Target) 初級文法を習得しながら、簡単なドイツ語を読み、書き、聞き、話すことができるようになること。また、ドイツ語圏の文化や社会についての知識を深めること。

Outline) 基本的な、読む、聞く、話す、書くという技能を、初歩的な文法事項に絞ってドリル形式で練習しながら、自然とドイツ語が身につくようする。また、授業の合い間にドイツの映画やビデオを見せ、ドイツの文化や社会への興味を喚起し、国際人としての教養を身につけられるように配慮する。

Keyword) 外国語, ドイツ語, 異文化理解, 比較文化

Goal) 初級ドイツ語を使って、簡単な文書を読み、旅行に行っても困らない程度のコミュニケーション能力を養うことと、ドイツ語圏の文化についての理解を深めること。

Schedule)

1. 授業ガイダンス
2. アルファベット, 発音, ビデオ鑑賞 (板東収容所)
3. 1 課, 誕生日 規則動詞の現在人称変化など
4. 同上, ドリル問題
5. 2 課, 住と食 名詞の性と格変化など, ビデオ (ライン河)
6. 同上, ドリル問題
7. 3 課, 誕生・洗礼 名詞の複数形, 動詞の現在人称変化 (不規則変化)
8. 同上, ドリル練習
9. 4 課, 職業・休暇 人称代名詞, 前置詞など
10. 中間テスト
11. 5 課, 結婚式 冠詞類など
12. 同上, ドリル問題
13. 6 課, 学校・大学 副文, 分離動詞
14. 復習
15. 期末試験

16. 総括授業

Textbook) 荻野蔵平ほか『ドイツ暮らしのスケッチ』(朝日出版社)

Evaluation Criteria) 出席と授業への積極的な参加と適宜行うレポートや小テスト, 最後に行う期末試験により, 総合的に行う。

Re-evaluation) 有

Message) 初めて習う外国語なので, 授業に集中し, 反復・継続を心がけ, 外国語の習得を通して, 現代の世界へ目を開くようにしてもらいたい。

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220920>

Contact (Office-Hour, Room, E-mail)

⇒ Yorioka (1308, +81-88-656-7143, yorioka@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL
(Office Hour: 火曜日 12 時から 13 時)

Note)

- ◇ ドイツ語を通して新しい世界に触れ, 自分たちの世界を見直すようにしてください。楽しく, そして, 根気よく!
- ◇ この授業は火曜日 5・6 の石川先生の授業とペア授業です。両方の授業を履修するようにしてください。